

## 「大規模地震発生時における医療機関の事業継続計画（BCP）策定ガイドライン」の 改定について（案）

災害拠点病院・災害拠点連携病院の機能強化に関する検討結果等に基づき、現行のBCPガイドラインを改定する。

### 1 改定の方向性

- 風水害対策等、地震以外の災害にも対応
- 電力量や備蓄量等の例示など、病院の規模や機能に応じた内容を新たに加える等、内容の一層の充実を図る
- 「災害拠点病院版」「災害拠点連携病院版」「医療機関版」の3冊に改編

### 2 改定の方法

病院運営や施設設備、BCP等の知見を有する学識・有識者等の意見を踏まえて実施

#### 【改定作業予定】

4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
—	病院の機能等に応じた内容の検討	改定案完成	改定ガイドライン 病院へ配布

#### 〔参考〕第6回災害拠点病院・災害拠点連携病院の機能強化に関する検討部会における BCP策定ガイドライン改定等に向けた御意見

- ・ 平時において院内訓練を実施し、BCPの実効性をあげていくことが重要
- ・ 非常時の課題（職員の参集や通信手段の確保、医療用ガスや医薬品・資器材の備蓄等）について、しっかりと記載しておくことが大事
- ・ 病院の重要設備の見直しは、建替や大規模改修などの機会を逃さず、設計が固まる前の早い時期に行政に相談すると良い。